

第41回海老名市温故館企画展

えびなの観音さま

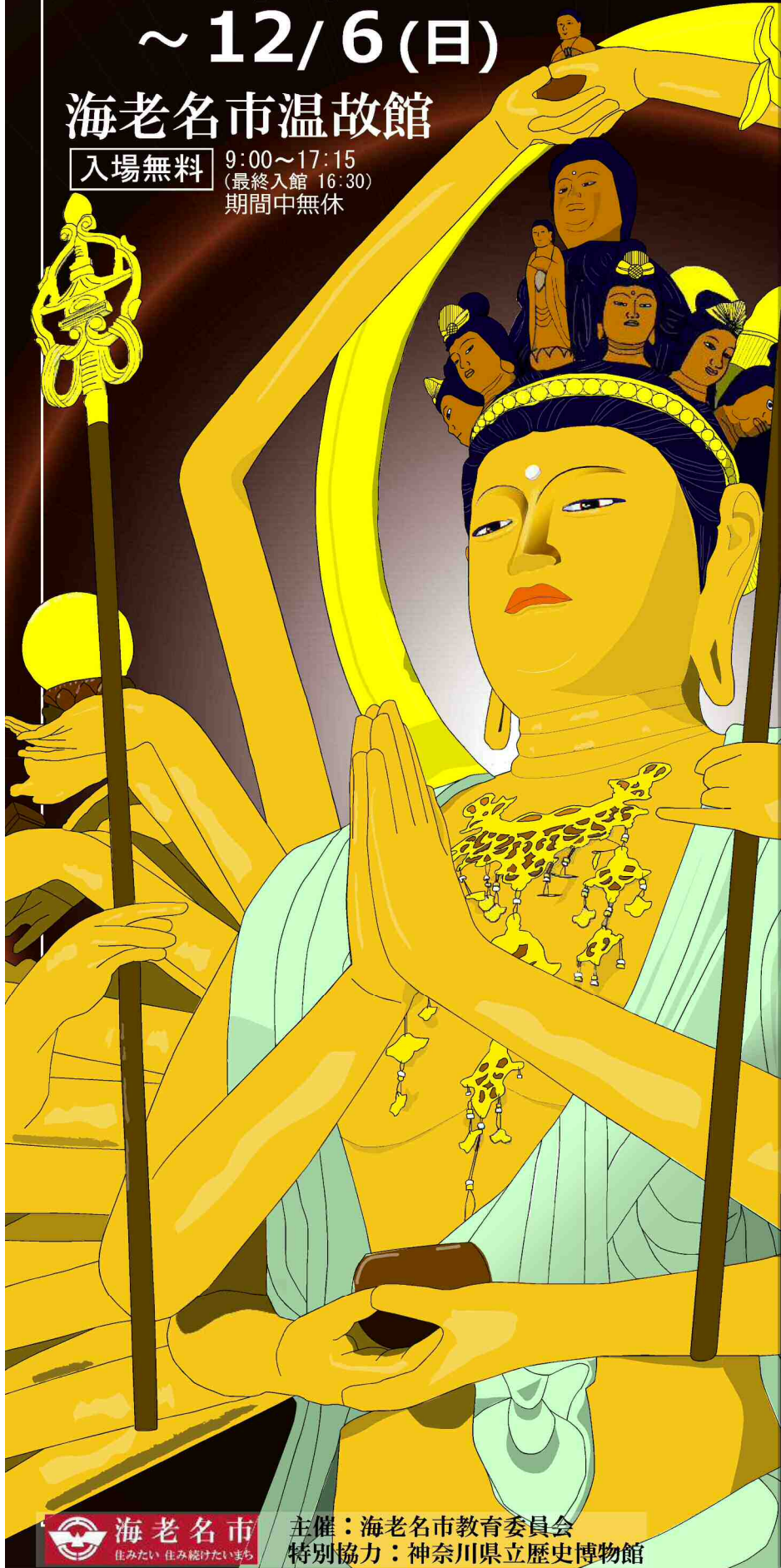
海老名市域に伝わる観音さまを写真パネルでご紹介します。

令和2年
10/1(木)
～**12/6(日)**

海老名市温故館

入場無料

9:00～17:15
(最終入館 16:30)
期間中無休



海老名市
住みたい住み続けたいまち

主催：海老名市教育委員会
特別協力：神奈川県立歴史博物館

海老名市国分南1-6-36
Tel: 046-233-4028

えびなの観音さま

観音さまは、正式には「観世音菩薩」や「観自在菩薩」と呼ばれ、人々を苦しみから救ってくださる仏さまとして、広く信仰されています。

海老名市域でも寺院や仏堂、路傍の石仏などにさまざまな姿の観音さまが伝えられています。中でも著名なものは龍峰寺の重要文化財「木造千手観音菩薩立像」です。通常は正月と3月17日の開帳の時に拝観できますが、その細部まではなかなか見ることはできません。本展示会では、龍峰寺の千手観音立像のひみつとして、42本ある手やその持物、頭上にある仏さま等を写真パネル等でご紹介します。

このほか江戸時代に盛んになった観音信仰や普段は拝観することができない知られざる観音さまについても資料や写真パネルでご紹介します。この機会にどうぞご覧ください。



真光寺
石造千手観音菩薩立像



龍峰寺
重要文化財 木造千手観音菩薩立像
※お像是神奈川県立歴史博物館で展示

展示解説（申込不要）

毎週 水曜日・日曜日
10時30分から館内放送で行います。

えびな文化財探求舎講演会（事前申込制）

令和2年11月23日（月・祝）13:15～16:10
海老名市役所 401 会議室

- 山本 勉 氏（清泉女子大学名誉教授・東京国立博物館名誉館員）
「観音さまのひみつー仏像の世界へのいざないー」
- 神野 祐太 氏（神奈川県立歴史博物館学芸員）
「相模川流域のみほとけたち」

【申込方法】

受付期間：令和2年10月1日（木）～10月30日（金）
定員：50名（海老名市民限定）

予約方法：事前申込制（ホームページから専用フォーム又は往復はがき、応募者多数の場合は抽選）

必要事項【氏名（フリガナ）、住所、電話番号、メールアドレス（専用フォームの場合）】を明記のうえお申込みください。

※往復はがきの場合は11月23日講演会と明記してください。

※複数名で申し込みの場合も一人ずつの情報を記載してください。

問い合わせ・予約先：

〒243-0422 神奈川県海老名市中新田 377
えびなこどもセンター
海老名市教育委員会 教育総務課文化財係
☎046-235-4925

<https://www.city.ebina.kanagawa.jp/shisei/profile/tankyusha/index.html>

※記載事業については新型コロナウイルス感染症の拡大状況により変更・中止になる場合があります。詳細はホームページをご覧ください。

現地見学会（申込不要 ※当日随時受付）

令和2年11月8日（日） 10:00～12:00
場所：龍峰寺（海老名市国分北二丁目 13-40）

市指定重要文化財の観音堂で千手観音お前立ち、百観音等を拝観できます。

アクセス：

- ①海老名駅東口より神奈中バス相武台前駅行（海10）「弥生神社前」下車、徒歩5分
- ②海老名駅東口よりコミュニティバス国分ルート「国分第一児童公園」下車、徒歩5分
- ③海老名駅東口より徒歩約20分（急な上り坂あり）

※荒天中止

※当日はNPO法人海老名ガイド協会がご案内します。

※駐車場が少ないため公共交通機関をご利用ください。



< 関連展示 >

神奈川県立歴史博物館 特別展 相模川流域のみほとけ

神奈川の中央を流れる相模川流域に伝わる仏像をテーマとした展示。海老名市域のみほとけとしては龍峰寺「木造千手観音菩薩立像」、国分寺「木造不動明王坐像」が展示されます。

・展示期間：令和2年10月10日（土）～11月29日（日）
9:00～17:00

・休館日：毎週月曜日（11月23日は除く）

・観覧料：有料 ※温故館企画展記念スタンプ提示による割引あり

・展示場所：神奈川県立歴史博物館

神奈川県横浜市中区南仲通 5-60
<http://ch.kanagawa-museum.jp/>